日本環境感染学会教育委員会主催　第3回医療疫学トレーニングコース
2011年11月19日～20日（於：東京医科歯科大学）開催報告書

教育委員会委員長：満田年宏　　教育委員会担当理事：高野八百子
担当副委員長：操　華子　　外部講師：吉田眞紀子
委員：森兼啓太，藤田直久，本田順一，堀　賢，小野和代
藤田　烈，鍋谷佳子，小野寺直人，山本　剛

日本環境感染学会教育委員会主催
第3回医療疫学トレーニングコース指導者と参加者
2011年11月19日～20日（於：東京医科歯科大学）

【日本環境感染学会教育委員会主催第3回医療疫学トレーニングコース実施概要】

■日時： 2011年11月19日～20日（土・日）
■場所：東京医科歯科大学
■参加者：41名，修了者41名
■実行委員

教育委員会委員長：満田年宏　　教育委員会担当理事：高野八百子
担当副委員長：操　華子　　外部講師：吉田眞紀子
委員：森兼啓太，藤田直久，本田順一，堀　賢，小野和代
藤田　烈，鍋谷佳子，小野寺直人，山本　剛

＜第１日目（11 月19 日）＞

8：50～ 9：00　オリエンテーション。
9：00～12：00　疫学・統計学(1)
医療関連感染の集団発生時の原因調査に必要となる疫学ならびに統計学に関する基礎知識を講義した。アウトブレイクの文献例も提示。
13：00～15：15　Outbreak Investigation(1)
血液内科病棟における MDRP 感染症の集団発生事例を取り扱った。時、人、場所の情報などを整理し、疫学的アプローチによって事例の真相に迫った。
15：30～17：00　国内VRE 集団発生事例を紹介した。

＜第２日目（11 月20 日）＞

8：30～10：00　疫学・統計学(2)
前日学習した疫学ならびに統計学の知識をもとに、文献の批判的吟味の実施した。
10：15～12：00　Outbreak Investigation(2)
簡単な計算式を用いた医療疫学の基本的な統計処理に必要な演算を学んだ。
実際には$\chi 2$ 乗検定を用い、曝露要因と疾患に対する変数（病棟、デバイスや使用薬剤など）からその曝露に対する危険度を求め、その期待値との間に有意差があるかどうか簡単な例題を基に考えた。
13：00～16：30　Outbreak Investigation(3)
NICU（新生児特定集中治療室）で発生したセラチア菌保菌アウトブレイク事例を、小グループにわかれて検討しアウトブレイクの原因を探る。検討結果を発表し、参加者全員で討議。またアウトブレイク解析で重要な分子疫学ツールであるPFGE（パルスフィールドゲル電気泳動法）などについても解説した。
16：30～17：00　総括、修了書授与。

日本環境感染学会　教育委員会主催
第3回医療疫学トレーニングコース
アンケート集計結果

2011年11月19日～20日
於：東京医科歯科大学

参加者の職種：合計41名

疫学・統計（1）
担当　操

Outbreak Investigation（1）
担当　森兼・藤田(烈)

国内VRE 集団発生事例の紹介
担当　吉田

疫学・統計（2）
担当　鍋谷・操

Outbreak Investigation（2）
担当　小野寺・山本

Outbreak Investigation（3）
担当　藤田(直)・本田・堀

＜フリーコメント＞

全体

	件数
大変勉強になった	12
コース内容に過不足はなかった	4
また参加したい	4
今後の業務に生かしていきたい	3
参加前は不安だったが、参加してよかったと思う	3
楽しく学ぶことができた	2
全コースとても勉強になった	1
お金を払う価値がある講習だった	1
年に２回ぐらい開催した方が良い	1
自施設の別の職員にも受講を勧めたい	1
参加者のレベルの高さ、熱意が良い刺激になった	1
ステップごとに学ぶことができたので、とても分かりやすかった	1
2日間コースを３回、導入、基礎、実践で実施してほしい	1
疫学調査のエキスが要約されているコースと思った	1
ICNの学校で理解不十分であったことを復習して理解する機会になった	1
アウトブレイク発生時に考えること、情報収集する内容を理解することができた	1
座学だけでなく、実践の機会があるので大変役に立った	1
様々な職種、経験のある人たちと学ぶことができてよかった	1
会場の前方右側にあったTVモニターが会場中央にあればもっと見やすくてよかった	1
情報交換会があってよかったが、講義の中で講師と親しくなれる機会があればもっと良かった	1
募集基準の敷居をもっと下げた方が良い	1
どの程度のパソコンが必要か事前にもう少し情報をほしかった	1
勉強してくる本をあらかじめ紹介しておくとよかったと思う	1
多変量解析のセッションを作ってほしい	1
参考図書を案内してほしい	

疫学・統計学（計算演習含む）

2×2表の作成は内容を整理した方が良い	5
χ二乗値や信頼区間の解釈の仕方をもう少し詳しく教えてほしい	4
疫学・統計学はなかなか講義を受ける機会がないので勉強になった	2
統計をもっと勉強しなければならないと思った	1
統計講義が大変わかりやすかった	1
疫学の講義をもう少し厚くしてもらえるとよかった	1
統計について、もう少し詳しく学べるとよかった	1
データの種類によって使用する統計計算式の具体例があるとよかった	1
検定方法の説明、数値の見方の説明があるとよかった	1
標準偏差の計算とχ二乗値の解釈をもう少し詳しく教えてほしい	1
ベースになる疫学・統計学の講義時間をもっと増やしてほしい	1
超初心者向けの統計用語の解説があるとよかった	1

演習・グループワーク

グループでいろいろ意見を交換できて勉強になった	1
アウトブレイク調査の演習が特に勉強になった	1
参加型の演習でとても理解しやすかった	1
広い会場を準備してもらえたのでよかった	1
事例展開を自分たちで行って大変勉強になった	1
発表にPCを使わせてもらえるとよかった	1
演習1の回答がはっきりしなかったので解説してほしかった	1
アウトブレイク事例を2例準備できるともっと良いと思う	1
演習グループの職種構成を考慮した方が良かった	1

分子生物学

PFGEの解説はもう少し簡単でよいと思った	1